

令和6年10月12日

保護者の皆さんへ

薩摩川内市立亀山小学校

校長 吉永 秀和

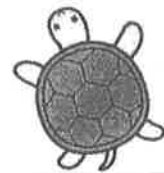
前期学校評価の結果について（お知らせ）

7月に、インターネットを活用した「前期学校評価」を行ったところ、保護者の皆様から多数の回答をいただき、ありがとうございました。昨年度の後期の学校評価と合わせて、裏面に記載してありますのでご覧ください。

このアンケート結果を元に職員で話し合いをもち、現状把握と改善策を話し合いました。今後、次の3点を重点課題として、指導していくことに致しました。

【重点指導事項】

- 1 友達に「～さん」を付けた呼び方
- 2 廊下や階段の安全な歩き方
- 3 きまりを守った安全な登下校



【子供たちの良い姿】

- ごみ袋を両手に抱えて運んでいたとき、途中で会った5年女児が「1つ持ちます」と言って、一緒に運んでくれました。
 - 土曜授業日に、テントの組み立てをした6年生のある子に対し、「テントを立ててくれてありがとうございました」と、すれ違うときに声をかけている5年生女児がいました。
 - 「〇〇先生、おはようございます」等、名前を付けてあいさつをしてくれる児童がいます。
- 【保護者の方から寄せられた我が家のルール（一部）】※多くのご意見ありがとうございました
- ※学校帰りに、お友達の家には上がらない。
※お友達の家で遊ぶ時、家の中でボール等、投げる物で遊ばない。（天気の良い日は、外で遊ぶ。）
携帯を持っている子供も増え、21時以後は電話やLINEが来ても、出ない様に厳しく言っています。
 - 今までは家庭学習期間だけ、時間を決めて勉強していたのですが、今年はそれ以降も継続しています。ストップウォッチで時間を測ったり、苦手な問題を出して解いてみたり、と親子で取り組んでいます。続けば良いのですが、子供が頑張れるところまで、やってみようと思っています。
 - 就寝時は、今日の出来事を話すようにしており、頑張ったんだね、上手にできたね、偉かったねなど言葉で伝えて頭を撫でながら眠りにつくと子も心身ともに落ち着き深い眠りへと入眠することができている。
 - 今を今日を大切に生きれたか、今日楽しかったこと教えて、今日はどんな1日だった？と夕食時間に話をする時間を作るようにしています。
 - ゲームは休みの日にするように決めています。子供がやるべきことをやること、家族の一員としてお手伝いをする事、それができたらゲームの許可を出すようにしています。あとは、学校の日、習いごとの前に宿題と翌日の準備は終わらせるように約束しています。自分がやりたいことをするためには、たくさんの人の協力が必要なことを伝え、だからこそ学校生活も習いごと頑張りなさいといけなことを伝えてます。

また、保護者の皆様からは、この他にも、多岐に渡るご意見もいただきました。その全てについて、全職員で共通認識し、改善策を話し合い実践していくことに致しました。改善策・質問に対しての回答を一覧にしてありますので、別紙をご覧ください。

改善策・質問に対する回答

1 楽しく元気に明るく子供たちがいられるような学校にしてほしい。

「今日、学校が楽しかった。」「明日も学校が楽しみだ。」と思えるような学校生活が送れるように取り組んでいます。

(学習)

- ① 分かる授業を展開し、どの子も理解できるようにして学ぶ喜びを味わわせます。タブレット等を活用し個に応じた手立てを取り、学力向上を目指します。
- ② 基本的な学習のしつけ(学習のきまり)を徹底させます。話を聞く態度を育て、皆と協力して学習ができる環境をつくります。
- ③ これからの時代に必要となる思考力・判断力・表現力、読解力、主体的・対話的に学ぼうとする態度を育てていきます。
- ④ 英語教育、タブレットを活用した学習、情報モラル教育、読書指導、人権教育、体育指導等にも力を入れて教育していきます。

(生活)

- ① 学級の皆と仲良く生活できるように、授業、当番活動(給食・掃除・日直)、児童会活動(委員会、行事)を通して、人に優しくすること、人に迷惑をかけること、社会的ルールを学ばせます。助け合うこと、協力すること、責任感をもって行動すること等を学び合います。
- ② 学校職員は、子供たちを見守り、子供たち同士のトラブルについては、双方の言い分を聞き、適切に対応し、ご家庭とも連携を図り解決して参ります。

2 寒い時期の服装について、どうしてなのですか。

(アンケートより)寒い時期に病気の人は長ズボンをはいていい、外へ遊びに行くときは元気な人は半ズボンで遊びに行かないといけないというルールは、なぜ存在するのでしょうか。先生方は寒い時期、例えば健康だとしても暖かい格好をされていると思います。生徒が、根拠のわからないルールを守る理由はなんなのでしょう。

防寒着については衣替えでお知らせしています。昨年度は昼間気温が上がっている中にもかかわらず長ズボンをはいたままで汗をかいて体調を崩す児童がいたため、昼休み外で遊ぶときには長ズボンを脱ぎましょうと声かけをしました。防寒と体温調整について児童の発達段階や体調に応じて声かけをしていきたいと思っています。亀山小には標準服があり、衣替え等文書にてお知らせしています。極寒期については、防寒着等の着衣を認めておりますが、休み時間や教室内で過ごす時には、活動に支障がないようにしています。健康で安全な生活と体づくりを進める上で、ご理解いただけるとありがたいです。

3 標準服の着方、髪の毛の色が気になります。

髪の毛については、生活のきまりに示している内容にあります。中学校に入学した時の校則に則って指導していますが、小学校生活を送る上でふさわしい身だしなみに努めるよう保護者の皆様の良識ある指導をお願いします。

4 家庭学習強調週間は、学力向上に効果があるとは思えません。

家庭学習強調週間の取組は、市内全体で行われている取組であり、中学校の定期テスト期間中に合わせて行われます。中学生がテスト勉強をしているのに、小学生の弟・妹がうるさくしては勉強に集中できない、また、小学生の頃から家庭学習の習慣をつけていないと、中学校では非常に苦勞するところから始まりました。家庭学習は、一定時間机の前に座り、自分に必要な学習を自分で選んで行うものです。家庭学習≠宿題と考えます。宿題以外のものもどんどん取り組んで構いません。学校としては、学力の向上や内容の定着のために必要最低限の内容を出しています。つまり、家庭学習強調週間は、家庭学習の習慣作りのために行っているのです。学習内容もですが、まずは学習時間を意識してほしいので、学年目標を決め、学習時間も記入するようにしてあります。

5 ベルマーク委員会を新設し、子供たちに集計させ、ボールなどに交換させることを通して、達成感を味わわせてみては。

自分たちの活動が、頑張った分だけ目に見える形で実現されることは、達成感・やり甲斐を感じることができる素晴らしい取組だと思えます。以前、本校でもベルマークや使用済みインクカートリッジ集めを取り組んでいましたが、ベルマーク1点=1円であり、なかなか商品に交換するだけの点数が集まりませんでした。また、収集・選別・計算・郵送等手間がかかり、取組をやめた経緯があります。今は、ペットボトルキャップ集めを環境委員会の子供たちを中心に行っております。集めたペットボトルキャップが、どのように役立てられているのかお知らせする機会をもつようにして、自分たちの活動が他の人や環境のためになっていることを実感できるようにしたいと思います。また、委員会活動の中で、子供たち自身に創意工夫する活動を考えさせ、自己達成感や自己有用感を味わわせようとして取り組んでいます。(飼育委員会「ウサギの名前を募集し看板を作る。」図書委員会「学校のゆるキャラを作る。集会委員会「全校遊びを計画し、進行する。」総務委員会「災害のあった地域に募金を送ろう。」等)

6 靴の色が白ではない靴を履いている、キーホルダーも何個もつけている子供がいる週報でも呼びかけているのに守られていない。徹底してほしい。

本校では中学校への連携を意識して、子供たちへの指導を行っています。靴は白、靴下は白・黒・紺(行事は白)という基準は中学校へのスムーズな連携を意識したものです。靴の色を守れていない児童へは指導して改善しつつありますが、まだ一部守れていない児童へは引き続き指導していきます。

7 子供のよくない行動について

(アンケートより)朝たまたま、子供を送った時に対向車の車(知ってる子の親?)に唾をかけていた子供がいた。その子の前を通った時にこちらが見ていたので睨んで、ヤバいという態度でもなかったのですが学校に連絡しようと思ったが名前も分からないのでやめました。カメラには映ってるはずですが…学年が上がるにつれて礼儀などでできていたのに、ここ2・3年は亀山の子のレベルがかなり下がってきてるような感じがします…

お知らせいただきありがとうございます。一部の子供のよくない言動については、学校も大変苦慮しています。学校でも指導はしますが、保護者の方、地域の方も指導して下さると助かります。よくないことは、よくないと叱って下さることが、大事かと思えます。だめなことは、どこでもだめなんだ、自分のことをみんな見ているんだという自覚につながると思えます。子供たちの健全な成長を、学校・家庭・地域で促していきましょう。

8 登下校のマナーをもう一度見直すべき。先生方には、再指導をお願いしたい。親も朝だけでもパトロールする取り組みをしてもよいのでは。

登下校の様子については本校での課題として、常に子供たちへの指導、職員による下校指導等を行っています。しかし、残念ながら一部の児童が守れていない事案があります。学校に連絡いただいた事案については児童への指導を行い再発防止に努めています。また、PTA生活指導部や地域の皆様にもご協力いただいています。今回のご意見の中で近所の子供たちの様子を見守りたいというご意見あり、ありがたく思います。子供たちにも周りの大人が見守っているという意識をもたせたいと思います。

9 言葉遣いの悪さが目立つので、学校でも指導してほしい。

本校では相手を思いやる第一歩として、名前に「さん」付けをすることを指導しています。しかし、守れていない児童も残念ながらおり、普段の言葉遣いについても指導する場面があります。学級活動などの授業の中でも言葉遣いについて指導したり、日常の中での言葉についても指導したりするなど今後も引き続き指導していきたいと思えます。私たち大人も思いやりで満ちた優しい言葉を子供たちにかける必要性を感じます。

10 携帯、SNS、メディアの使い方について、なぜ制限が必要なのか、メディアとの付き合い方、日々の学習の必要性など親が言うよりも先生に指導してもらった方が、子供も聞くのではないか。

学校では、授業の中で携帯、SNS、メディアとの付き合い方について、学年の発達段階に応じて学習・指導をしています。

学年	情報モラル教育内容
1	目を大切に（健康）（1）、学習用タブレットを上手に使おう（1）
2	目を大切に（健康）（1）、使い過ぎに気を付けよう（2）、情報リテラシー（3）
3	目の健康について（1）、利用マナーを考えよう（1）、情報が正しいのか確かめよう（1） インターネット上の情報の閲覧・検索（1）
4	目の健康について（1）、ネット情報は正しいのか確かめよう（1）、ゲーム依存について考えよう（1）、SNSを使ってみよう（1）
5	目の健康（1）、個人情報について考えよう（1）、SNSを使ってみよう（1）
6	目の健康（1）、ネット交流について考えよう（1） SNSの使い方（1）（NTTの方が講師）

学校教育だけでは、限界があります。最終的には、保護者の方が、お子さんにスマホ・タブレットやゲーム機器を買い与えた訳ですから、保護者の方の責任で指導をしてくださるようお願いいたします。

昨年の家庭教育学級において、「子供を取り巻くネットリスク問題」について戸高さんに講演していただきました。ぜひ、次回にご出席ください。

オーストラリアでは、16歳までは、SNSを使用してはいけないという法案が年内に可決される予定です。子供たちを出会い系サイトやいじめ問題（被害者・加害者）から遠ざけ、スポーツに親しむ等本物の体験をさせることをねらいとしています。

X（旧ツイッター）は、13歳未満は使用禁止です。LINEは、推奨年齢12歳以上です。

11 保護者からの様々な意見に対する職員の対応について

（アンケートより）各保護者からの様々な意見に対する先生らの対応の仕方のルール化、臨機応変な対応への仕方の共有化、事例の共有化を図り、教育、研修を適宜行ってもらい柔軟な対応が出来る先生方であってほしい。

学校は、多くの子供たちが集い様々なことが起こります。その一つ一つに真摯に対応しているつもりですが、ご納得・満足いただけない場合もあったかと思えます。日々、様々なご意見が学校に寄せられます。教師も人間です。100%完璧な対応ができないことが多々あると思えます。だからといって、そのままで良いとは考えておりません。管理職をトップとして、改善に取り組んで参ります。昨今の社会では、パワハラ、モラハラ、セクハラ、カスハラなど様々なハラスメントが指摘されています。学校側も同様に教職員を守る手立てを弁護士と連携して自衛の手段を考える時代です。貴重なご意見ありがとうございました。

12 家庭訪問に替わる自宅確認の方法について

（アンケートより）今年度、戸口訪問が行われましたが、その際、玄関に封筒を貼っておくという方法がとられました。その封筒の中にはクラスと名前が書かれており、小学生のいる家庭だということも特定できると思います。今後、それを悪用される危険性があるのではないかと、心配です。他の方法を検討していただけないでしょうか。（担任の先生が、確認後、確認済みだという用紙をポストに入れる等…）

個人情報に関係のあることだと思います。実施方法につきましては、より良い方法を今後検討していきますが、ご心配な方は、個別に連絡をください。

令和6年度 前期 学校評価の集計結果

薩摩川内市立亀山小学校

学校教育目標		確かな学力と思いやりの心をもった、心身ともにたくましく生きる「かめやま」の子どもを育てる						
目指す児童像	共通実践事項 (低:低学年,中:中学年,高:高学年)	児童		保護者		職員		
		R5後期	R6前期	R5後期	R6前期	R5後期	R6前期	
かしこい子(知)	○よく考え繰り返し勉強し、基礎・基本を確実に身につける。							
	学校	「聞き方名人あいうえお」「学習のきまり3ヶ条」ができています。	3.2	3.3			2.6	2.6
		1日1回以上、(低:元気な声で、中:進んで、高:自分の考えを)発表する。	2.6	2.6			2.5	2.5
		単元テスト・まとめテスト80%以上を目指す。	3.3	3.2			2.9	2.7
		授業開始1分前に着席し、授業の始まりの合図を守っている。	2.9	3.0			2.5	2.5
		年間に(1年:100冊(月10冊),2年:120冊(月12冊),中:100冊(月10冊),高:80冊(月8冊))以上の本を読む。	2.9	3.0			2.9	2.8
	家庭	家庭で(1年:40分,2年:50分,3年:60分,4年:70分,5年:80分,6年:90分)以上は勉強する。			2.8	2.7		
		10分間の家読(家庭読書)をする日を決めて、取り組んでいる。			2.3	2.4		
		毎日音読をし、教科書を正しくすらすら読める。			2.7	2.7		
		前日までに鉛筆を削ったり、教科書・ノートをカバンに入れたりしている。			3.2	3.3		
やさしい子・まごころを貫き通す子(徳)	○あいさつや言葉遣い、ろうかの歩き方、室内での過ごし方を身に付ける。							
	学校	ろうかや階段は右側通行で、安全にゆっくり歩いている。	3.0	3.0			2.2	2.1
		友達に親切にしたり、人の役に立つこと(ボランティアなど)をしたりしている。	3.2	3.1			2.8	2.4
		学級園や一人一鉢の草花の世話を進んで行っている。	2.9	2.8			2.6	2.6
	学校・家庭	友達や先生方、地域の方に自分から進んで気持ちの良いあいさつをしている。	3.4	3.3	3.2	3.1	2.3	2.6
		友だちを「～さん」をつけて呼び、思いやりのある言葉遣いをしている。	2.7	2.8	3.1	2.9	2.3	2.2
		くつやスリッパをきちんとそろえる。	3.3	3.3	2.4	2.5	2.5	2.2
		みんなで使うものや場所を大切に使っている。	3.5	3.5	3.2	3.2	2.6	2.3
めあてをもってがんばる子(体)	○交通のきまりを守り歩いて登下校し、よく遊び、目標をもってねばり強く運動する。							
	学校・家庭	道路は右側を歩き、寄り道せずに通学路を守って登下校する。	3.4	3.2	3.4	3.3	2.4	2.3
		かけ足、縄跳びなど、毎日進んで体力づくりに取り組んでいる。	2.9	2.7	2.8	2.8	2.7	2.6
		歯磨きや手洗い・うがいをしている。	3.5	3.4	3.5	3.6	3.0	2.9
		「はちつばねかぶ」(ハンカチ・ちり紙の携帯、つめを切る、帽子・ネームの着用、髪を整える、防犯ブザーの携帯等)がいつもできている。	3.1	3.0	3.1	3.2	2.7	2.5
	家庭	早寝・早起き・朝ご飯に努めて、規則正しい生活をしている。			3.3	3.3		
		むし歯など必要な治療ができています。			3.9	3.8		
テレビ・インターネット・ゲームは家庭のルールを守って利用している。(インターネット・ゲームは夜9時まで)				2.9	3.0			
	自転車に乗る時は、ブレーキなどを点検し、ヘルメットを必ずつけて乗っている。			3.6	3.6			

※ 評価:よくできた(4点),できた(3点),少してきた(2点),できなかった(1点)を平均値にて表示してあります。

※ 「R5後期」における集計結果と比較して0.3P以上アップ「↑」、0.3P以上ダウン「↓」を示してあります。

※ 平均値が2.4以下の項目には網掛けをしてあり、本校における今後の重点指導内容になります。